

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 7 日 (2021.10.7)

【公表番号】特表 2021-500325 (P2021-500325A)

【公表日】令和 3 年 1 月 7 日 (2021.1.7)

【年通号数】公開・登録公報 2021-001

【出願番号】特願 2020-520777 (P2020-520777)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/10 (2006.01)

A 6 1 P 37/04 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/10

A 6 1 P 37/04 Z N A

A 6 1 P 11/00

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 15/09 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 8 月 30 日 (2021.8.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

医薬上許容される担体及び F i m 3 を安定的に産生するように組み換えられた生弱毒化ボルデテラ (B o r d e t e l l a) 菌株を含むワクチンにおいて、前記生弱毒化ボルデテラ (B o r d e t e l l a) 菌株は、哺乳動物対象の肺にコロニー形成し、ボルデテラ (B o r d e t e l l a) 感染に対する防御免疫応答を誘導する能力を保持していることを特徴とするワクチン。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のワクチンにおいて、前記生弱毒化ボルデテラ (B o r d e t e l l a) 菌株は、F i m 2 を安定的に産生することを特徴とするワクチン。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のワクチンにおいて、前記生弱毒化ボルデテラ (B o r d e t e l l a) 菌株は、機能的百日咳毒素 (P T X)、機能的皮膚壊死毒素 (D N T) 及び機能的気管細胞毒素 (T C T) から成る群から選択される少なくとも 1 種のビルレンス因子が欠失させられていることを特徴とするワクチン。

【請求項 4】

請求項 1 に記載のワクチンにおいて、前記生弱毒化ボルデテラ (B o r d e t e l l a) 菌株は、機能的 P T X、機能的 D N T 及び機能的 T C T から成る群から選択される少なくとも 2 種のビルレンス因子が欠失させられていることを特徴とするワクチン。

【請求項 5】

請求項 1 に記載のワクチンにおいて、前記生弱毒化ボルデテラ (B o r d e t e l l a) 菌株は、P T X、機能的 D N T 及び機能的 T C T が欠失させられていることを特徴とす

るワクチン。

【請求項 6】

請求項 2 に記載のワクチンにおいて、前記生弱毒化ボルデテラ (Bordetella) 菌株は、機能的 P T X、機能的 D N T 及び機能的 T C T から成る群から選択される少なくとも 1 種のビルレンス因子が欠失させられていることを特徴とするワクチン。

【請求項 7】

請求項 2 に記載のワクチンにおいて、前記弱毒化生ボルデテラ (Bordetella) 菌株は、機能的 P T X、機能的 D N T 及び機能的 T C T から成る群から選択される少なくとも 2 種のビルレンス因子が欠失させられていることを特徴とするワクチン。

【請求項 8】

請求項 2 に記載のワクチンにおいて、前記生弱毒化ボルデテラ (Bordetella) 菌株は、機能的 P T X、機能的 D N T 及び機能的 T C T が欠失させられていることを特徴とするワクチン。

【請求項 9】

請求項 1 に記載のワクチンにおいて、前記ワクチンは、少なくとも 1×10^6 コロニー形成単位 (C F U) の前記菌株を含む単回剤形で投与されることを特徴とするワクチン。

【請求項 10】

登録番号 C N C M I - 5 2 4 7 を付して the Collection Nationale de Cultures de Microorganismes (C N C M) に寄託された B P Z E 1 f 3 と指名されたボルデテラ (Bordetella) 菌株。